

令和5年度第2回芽室町総合教育会議 議事録

日 時 令和5年11月27日(月) 17:05~18:05
場 所 芽室町役場2階会議室7

出席者	芽室町長	手島 旭
	教育委員会 教育長	程野 仁
	教育長職務代理者	鳥本 和宏
	委員	松久 大樹
欠席者	委員	土井 禎悟
	委員	福井 栄子
総合教育会議事務局	政策推進課長	石田 哲
	政策推進課政策調整係長	村上 佳子
	政策推進課政策調整係	天野 美音
教育委員会事務局	教育推進課長	有澤 勝昭
	教育推進課長補佐	清末 有二
	生涯学習課長	江崎 健一

議事録

1 開会

要綱第4条に基づき、手島町長が議長になり進行

2 議題

(1) 2024年度実行計画について

政策推進課村上係長から、資料に沿って実行計画について説明。

手島町長

予算の責任は町が持っているが、教育行政については教育委員会で進めて頂くということを踏まえて話をしていきたい。それでは、係ごとに意見交換をしていく。教育総務係所管の事業について意見はないか。

松久委員

上美生の山村留学について、今後、拡大していきたいのか、休止するのか。そのことについて、手島町長・教育長の思いを聞きたい。

程野教育長

地域の声も分かれているため、町の方向性を定めるのが難しい。極力、地域の方の思いを大事にししながら、判断していきたい。協力体制も難しくなっているが、地域の考えを掘り起こしていきたい。例えば、上美生小中合同PTAの役員との協議を進めて、そこから地域全体に話を広げていきたい。

道徳学的に方向性を割り出していきたい。

手島町長

町内としての義務教育学校のモデルになると聞いている。学校がなくなると地域は衰退する。受け皿がないと移住者も来ない。そういう所も含めた決断を地域にしてもらわないといけない。予算の関係で、町がどこまで介入するか。止めるということではなく、必要最低限の支出をしていく必要がある。将来に向けて、維持していききたいという強い思いがあれば、予算を含めて対応していく。地域に丸投げではなく、うまく議論を馴染ませていききたい。

松久委員

合意形成を求めるがあまり誰も幸せにならない結論は避けたい。

手島町長

上美生単体の話ではないが、地域からの提案だけでできることではないため、教育委員会や町から苦しいことを言わないといけないこともあるかもしれない。

程野教育長

いかに地域の皆さんに納得していただける結論にするかが大事。令和7年度の上美生小学校の大規模改修なども控えているため、そういうことも絡めながら進めていきたい。一方で、山村留学も頑張りが反映され、人数が増えてきている。極端な動きにならないように、山村の力も借りながら、先を見据えて動いていきたい。また、芽室西小学校も令和7年度から大規模改修が控えている。町全体の出生数が100を切っていることもあり、上美生だけでなく町全体の7校の今後を考えていきたい。

手島町長

他に教育総務係所管の事業について意見はないか。

【なし】

次に、教育推進係所管の事業について意見はないか。

鳥本委員

部活動について、子どもが減ってきていることにより、廃部を免れられないところもある。学校・保護者だけでは存続は厳しい。芽室町としては、今までお金をかけていない部活動に対して、今後お金をかけて、義務教育の中でスポーツをさせると考えていくのか、また、違う地域から指導者を呼んで部活動を守っていくのか。芽室町としての考え方、学校、保護者、全てまとめた上で部活動をしていきたい。なにか案があれば聞きたい。

程野教育長

1月に町民全体に現状を知ってもらうための説明会を行う予定である。町としての課題の揭示し、協力いただける方を募る。部活動の少子化は難しい部分であり、方向性も様々なため、連携も簡単にはできない。だが、できることから始めていきたい。1番悩ましいのは、国の予算上の補助がないため、費用がかかることである。人員・費用の持続性のある体制を作るのが難しい。町民に納得してもらえる体制を作っていく。

手島町長

地域移行ができる部活とできない部活がある。例えば、野球やサッカーの人口が多いものであれば地域移行型にしてもいいのではないか。民間のどこかに任せてコーディネートしてもらうのは難しい。競技によって指導者の数も違うため、できるものだけやるというのもいいのではないか。全部活動整わないと、地域移行ができないということではない。そういったことも行い、様々なスポーツに挑戦できる環境を整えたい。そのための仕組みづくりは行政でやらなければいけない。できるところはやるというようにしないと地域移行できない。

程野教育長

教員だからこそ、指導、事務、大会の運営・引率ができる。それを地域の方をお願いできるのか。少なくとも地域の方には指導をお願いし、事務関係は役場ですることになると思う。

手島町長

子どもたちのためを考えると、人数が減ることで部活数が減っていくのであれば、今までよりも町の予算を入れていくことも必要なことかもしれない。

程野教育長

地域移行に関して、「個人競技であれば対応する」という風にしてもいいのではないか。

手島町長

感覚として、個人競技は十勝クラブでやるしかない時代になってくる。チームスポーツを残すとしたら、地域でということになる傾向がある。

程野教育長

岡本さんのクラブに芽室から40人入っていると聞いた。

江崎生涯学習課長

少年団ではなくなったため、やりたい人が集まっている。ただ、地元でやられた方がいいと思うため、少年団の受け皿としてどうなのか。岡本さんは民間企業のため、全部がというわけにはいかない。

程野教育長

大会の引率もやっているとのこと。色々な選択肢を考えて連携する必要がある。次年度、協議会で知恵を出し合っていい方法を考えていきたい。子どもたちのためになるようにしていきたい。生涯スポーツという観点でいけば、地域の方が協力してくれるのではないか。

手島町長

他に意見はないか。

松久委員

地域学習書の改正でデジタル化を考えているということで、デジタルならではの、更新を出来るものにしてもらえたら。

程野教育長

ぜひ検討していきたい。

手島町長

デジタル化のイメージはどのようなものなのか。

有澤教育推進課長

PDFにするのがいいのか、違うコンテンツを持ったデジタル化がいいのか。

簡単な PDF にするのであれば、松久委員が言うような部分修正ができると思うが、学校が使い勝手の良いコンテンツを求めていくと、その都度お金がかかるようになる。

手島町長

教育研究所との事業でも連携してもらって工夫して行ってほしい。

手島町長

給食係所管の事業について意見はないか。

松久委員

給食センターに人が集まらないと聞いた。仕事の内容が大変であろうということで、職務改善が実行計画に含まれていると思う。給食はとても大事である。娘から聞いた話では、帯広の給食は、おかわりをするのが珍しいという話を聞いた。芽室町の給食のおいしさは誇りに思っている部分である。2カ月に1回の特別な給食もいいが、日々の給食のおいしさも大事である。給食の底上げ、レベル維持をなんとかしてほしい。

手島町長

重労働であるのと高齢化が進んでいる。また、処遇によって各自治体で引っ張り合いの状況。芽室町は単価が低かったため、今後も働いてもらえるように近隣市町村と同様にした。人材はどれも足りないため、一部外部委託をしている。障がいの子たちに洗い物の委託をしているが、やる気もありしっかりと行ってくれるため、今後も委託するのがいいなと思っている。体制整備はそのようにして整えていきたい。

程野教育長

1つ感動したことがあり、重労働ということで負担軽減になるよう、お米を外注にする提案をしたところ、ここで炊いたおいしいものを提供したいという声があった。その思いがおいしい給食を作っていると思った。引き抜きが起きないように、待遇を良くし、他と連携しながらやっていきたい。

手島町長

他に意見はないか。

鳥本委員

給食がおいしいのはもちろん、芽室町は農家さんとのふれあいがある。芽室町の良いところをもっと発信出来たら。そして、先日、上伏古の懇談会でバスの在り方について話があった。少子化により路線など考えていけないといけないところに来ており、子どもを降ろした後にその場で U ター

ンするが、子どもが通るのか、バスが通るのか、譲り合っている構図をよく見る。Uターンのルールを考えてほしい。

程野教育長

どこの停留所か具体的にわかるか。

鳥本委員

最後の子どもが降りたらいうやり方のためその時による。今のやり方でなく、最後の子どもを降ろした次の停留所でUターンすれば危なくない考える。

松久委員

Uターンしてから降ろすのもいいのでは。

鳥本委員

その案も含めて、いいルールを決めていただきたい。

程野教育長

安全に配慮して決める。

手島町長

次に、社会教育係所管の事業について意見はないか。

松久委員

コミュニティスクールの推進により、活動として広がっていると思うが、名前が理解しづらいと思う。家族にきいても「わからない」と言われる。よく使う名前のわりに、活動内容が伝わりにくい。活動の妨げになっているのではないか。

教育

日本語で「地域と共にある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を出して説明しているが、なかなか伝わらなもののか。

松久委員

3～4年経っても名前は広がらない。

手島町長

他の名前も今は思い浮かばない。副題などをいれるか、活動を通してわかってもらうようにするか。

程野教育長

12月にコミュニティスクールの案内を入れるため、中身を分かりやすくし啓発していきたい。また、各団体と協議するときには、名前を出して理解を深めていく。

手島町長

スポーツ振興係所管の事業について意見はないか。

【なし】

続いて図書館係所管の事業について意見はないか。

松久委員

電子図書館の月額運営費、毎月3万円かかっていると思うが、どの範囲まで維持・管理しているのか。先日、電子図書館を覗いたところ、11月が終わる頃なのに秋の特集となっていたため、その部分は入らないのか。

江崎生涯学習課長

あくまで、基盤整備のためのシステム維持管理が主になっているので、中身について気になるところがあれば、その都度ご意見いただけたら。

手島町長

期限があって入れ替えするのか。

江崎生涯学習課長

11,000タイトルくらいは無償で、今年は、3,000タイトルを買っている。無期限のものもあれば、回数が決まっていて打ち切りになるものもある。

手島町長

見せ方の工夫も大事である。

手島町長

議題は以上で終わる。

18:05 閉会